

2013年11月22日

SAAJ NEWS RELEASE

公開草案「新規及び改訂版の国際監査基準」について意見書を提出

公益社団法人 日本証券アナリスト協会（会長：大場 昭義 東京海上アセットマネジメント投信株式会社 代表取締役社長）は、国際監査・保証基準審議会（以下 IAASB）が 2013 年 7 月に公表した公開草案「財務諸表に対する監査報告：提案する新規及び改訂版の国際監査基準」（以下、「本公開草案」）についての意見書を、11 月 22 日（金）に IAASB へ提出しました。

【意見書のポイント】

- ✓ 本公開草案における提案は、2012 年 6 月に IAASB より公表されたコメント募集文書「監査報告書の改善」における提案を関係者からのコメントを踏まえて具体化したものであると認識しており、現在の財務報告制度における監査意見を大幅に改善するものとして高く評価する。
- ✓ 本公開草案における提案は、特に監査人が当年度の財務諸表監査で最も重要と考える事項(key audit matters)に関する情報を提供することを要求している点で、財務諸表利用者が企業及び監査済財務諸表において経営者が重要な判断を行った領域を理解する上で有用な情報を提供することにつながるほか、財務諸表利用者が経営者及び統治責任者と議論を行う際の足がかりを提供することになると考えている。
- ✓ このため、基本的に監査の結果を無限定適正か否かの 2 分するものにすぎない現在の監査意見と比べて、本公開草案による提案は、財務諸表利用者が監査意見をより適切に理解するための基礎を提供する点で投資意思決定において有用な情報を提供することになると考えている。さらに、監査プロセスについて追加的な開示を要求することで、結果的に、監査及び財務報告の品質を向上させることにつながると考えている。

【添付資料】

資料 1 *Re: Comment on Exposure Draft "Reporting on Audited Financial Statements : Proposed New and Revised International Standards on Auditing (ISAs)*

資料 2 「財務諸表に対する監査報告：提案する新規及び改訂版の国際監査基準」
に対する意見書

本件に関するお問い合わせは下記まで

日本証券アナリスト協会

電話：03-3666-1577

担当：教育第一企画部長 かいます 貝増 眞